

彩小ふれあいだより

平成23年6月13日

こどもピースサミット優良賞受賞

広島市立彩が丘小学校
校長 竹川 智子



6月12日（日）広島市教育委員会主催「こどもピースサミット 2011 平和の歌声・意見発表会」が西区民文化センターで開催されました。広島市教育委員会は被爆体験の継承や世界平和の創造に貢献する児童を育成することを目的に、市内小学校から6年生の平和に関する意見文を募集します。この発表会は、8月6日の平和記念式典におけるこども代表2名の選考会でもあります。過去最高135校約10,066の作文が集り、その中から20名の作品が選ばれ、今日の意見発表会となりました。

本校は4年間連続で選ばれてきており、今年は、濱口琴羽さんが選ばれました。連絡が入ったときは拍手が起きました。濱口さんは「人の力を信じて」という題で発表しました。濱口さんの発表は、原稿用紙約4枚分の原稿を完璧に覚え、力強くすばらしいものでした。見事に優良賞を受賞することができました。

また、「平和の歌声」部門では、彩が丘小学校と南観音小学校が平和の歌を披露しました。両校がそれぞれ3曲ずつ歌い、続いて、南観音小とのコラボで「翼をください」他2曲を歌いました。素晴らしい歌声で大きな感動を広げました。

ピースサミット大賞は、三篠小学校 福原真拓くん、己斐小学校 藤田菜乃歌さんが受賞し、8月6日のこども代表に決まりました。濱口琴羽さんも当日は式典に参列し、広島のこどもの代表の一人として、その大役を担ってくれることになっています。

